



信布東土産
二編
七

13
1464
17

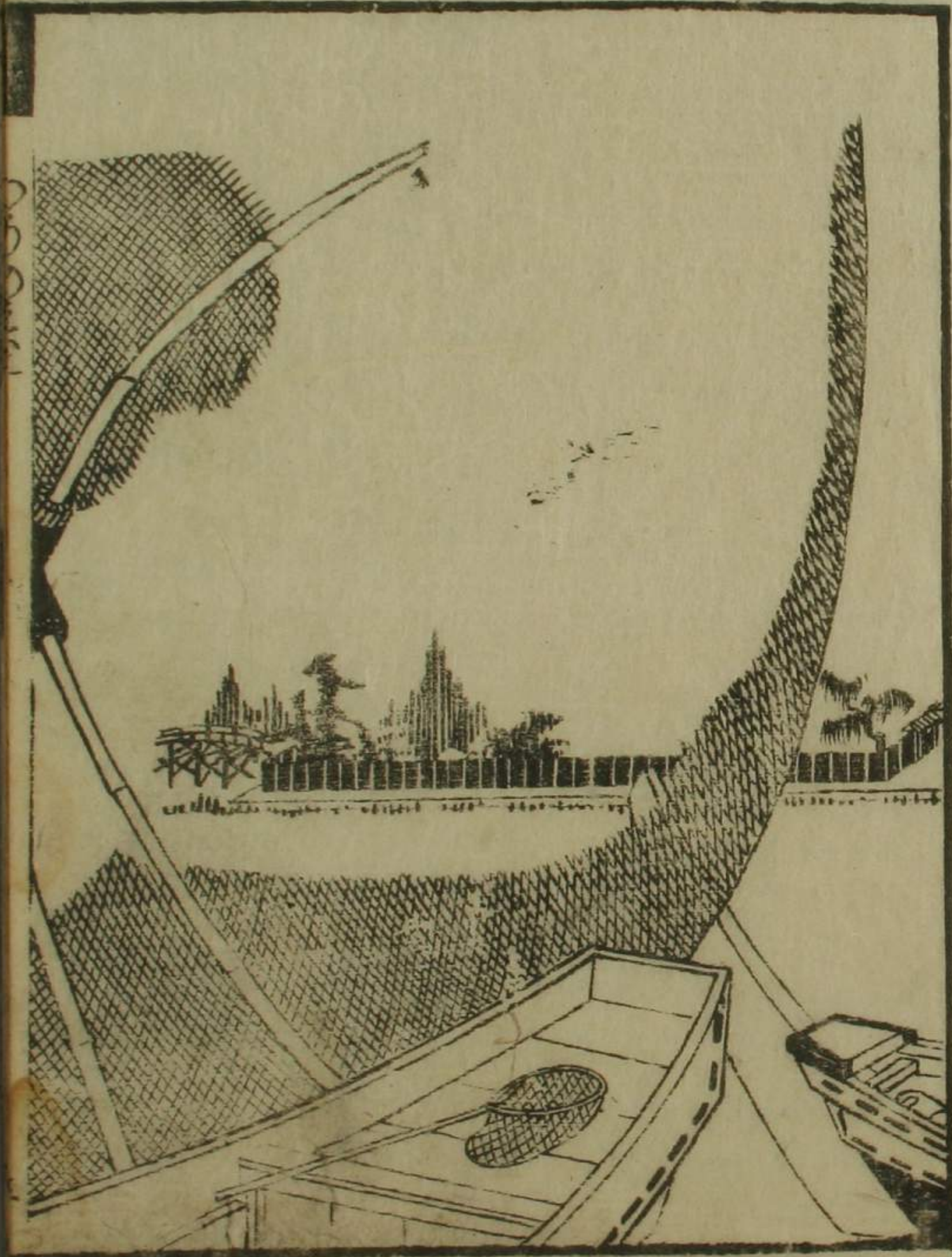




門 13
番 1464
巻 17

日水んき上下

つゝの春 上中下



舟中の煙を
 見る人もむさこ
 舟のいんと
 ともめつひい
 ぞんとせいの
 けうけのりのちまふり
 ろや色のめしとせつ
 先生ひとるはじとをさつ
 すうなやまのそん
 舟のめし
 とのふんとする人がは
 呪くいのうに後呪とい
 舟の子と

舟を大いなる後月の明に
 舟のふりくは後月の明に
 舟のふりくは後月の明に





おののこゆりいふの
つゆよかまらさつり
あうゆりあはのう

あはのこゆりいふの
つゆよかまらさつり
あうゆりあはのう

あはのこゆりいふの
つゆよかまらさつり
あうゆりあはのう



あはのこゆりいふの
つゆよかまらさつり
あうゆりあはのう

あはのこゆりいふの
つゆよかまらさつり
あうゆりあはのう

あはのこゆりいふの
つゆよかまらさつり
あうゆりあはのう

あはのこゆりいふの
つゆよかまらさつり
あうゆりあはのう







高貴能来者三徐志
 目曰知もあけをやう
 とわるとあうらひ
 う仲人ひひこい知
 とあひのふえんを
 とんきいとりのひ
 をくちうきの
 多うさうあぢえん
 のうひのまんくと
 一生はまゝぬきと
 とろけもうけ
 へて卯
 のらゝの
 果也



奉
 思
 志
 清
 光

